



千葉聴覚障害者センター [情報提供施設] 機関紙 令和8年4月号 No. 56

発行責任者: 植野圭哉
 発行: 社会福祉法人 千葉県聴覚障害者協会
 〒260-0022 千葉県千葉市中央区神明町 204-12
 TEL.043-308-6372 FAX.043-308-5562
 E-mail: chibadeaf@chibadeaf.or.jp
 https://www.chibadeaf.jp/

CHI-BA+KUN
千葉県許諾第 A2522-4号

ふさ房総

第45回耳の日まつり in 館山

令和8年3月8日(日)
千葉県南総文化ホール

県内の聴覚障害者及び手話に関わる人々、聴覚障害者福祉に関心を持つ方々が一堂に会し、聴覚障害者の文化向上を図るとともに、県民の理解を広め地域の福祉向上をはかることを目的に開催しています。



■第一部 式典(上写真)

ミニ講演 テーマ「手話施策推進法について」
講師:内閣府 施策統括官付参事官 古屋勝史 氏

■第二部 アトラクション(右写真)

記念公演 「河の童」デフ・パペットシアター・ひとみ



聞こえない人・聞こえにくい人も電話ができる！！公共インフラ



電話リレー / ヨメテル

ネットからお申し込みができます。
登録方法がわからない！ 使い方がわからない！
説明会に来てほしい！ など

普及啓発員へご連絡ください。
trs-kakudai@chibadeaf.or.jp

▲耳の日まつり会場に登録説明ブース



緊急時の支援体制構築についてNET119を検証

聴覚障害者への意思疎通支援は、平時はもとより、特に NET119 は災害時など緊急時には命綱であり、一刻を争う非常時の時こそセーフティネットとなって機能することが期待されております。

■ 2019 年当センターで、緊急対策検討会「SOS 意思疎通支援システム」の冊子(下、表紙)を発行し、啓発に努力してまいりました。



←当センターHP
に掲載有り



※2 報告書



しかし、「NET119に通報したが通訳者が来ない」など不安の声が寄せられており、喫緊の課題となっております。



聴覚障害者向け、緊急時通報アプリです。事前に登録が必要です。緊急時には GPS 機能で位置情報を知らせます。

■ 2025 年、手話施策推進法 第 10 条

折しも 2025 年、手話施策推進法が制定、第 10 条「災害に関する条文、災害等非常事態が発生し、または発生する恐れがある場合に安全を確保するための手話による情報提供」が明記されました。

■ 現行システムの再確認と現状把握

「災害等緊急時における通訳派遣システム再構築委員会」(※1 構成 12 団体)を立ち上げ、千葉県内緊急通報の拠点となる消防指令センター(千葉市、松戸市、船橋市)、聴覚障害当事者へのアンケートを実施しました。そこで得られたデータをもとに、分析・検証し、この度提言としてまとめました。(※2)

緊急時において、聴覚障害者がいつでもどこでもどんな時も、命を守ることができる、意思疎通支援体制構築を目指したいと考えております。

※1「災害等緊急時における通訳派遣システム構築委員会」の構成 12 団体

千葉県聴覚障害者協会、千葉県中途失聴者・難聴者協会、千葉県登録手話通訳者運営委員会、千葉県設置通訳者運営委員会、千葉県登録要約筆記者(手書き)運営委員会、千葉県登録要約筆記者(PC)運営委員会、千葉県登録手話実技指導講師運営委員会、千葉県登録要約筆記実技指導講師運営委員会、千葉県手話通訳問題研究会、千葉県手話サークル連絡協議会、全国要約筆記問題研究会千葉支部、千葉県要約筆記サークル連絡会

手話を学ぼう!



▲有志で「しゅわしゅわ☆デフリンピック!」

手話寺子屋には、手話が好き!聴覚障害者ともっと自由に話したい!!手話・聴覚障害者に関わる仕事がしたいという方々が通っています。手話寺子屋でもっとも大事にしているのは、「見ること」です。

- 表情・目線・体の動きを見ること。
- 通訳者の音声に頼らないこと。



そのため、手話寺子屋には手話通訳者は付きません。指導は、厳しくも楽しい、笑いのある講座です。令和 8 年度も開催します。

中途失聴者・難聴者と手話♪

すでに日本語を習得した後、聞こえなくなった中途失聴者・難聴者の中には「話せる」人がいます。

声を出すことによって、周りの人は、聞こえない人ということのを忘れて配慮をしにくくなったりします。繰り返し「聞こえない」と伝えることをあきらめたと悩む中途失聴者がたくさんいます。

そんな時、「手話」と巡り合い、中途失聴者・難聴者の憩いの場となっているのが「らいおん千葉」です。

手話学習だけでなく心のオアシスとなるよう取り組んでいます。



■らいおん千葉・開所日時:

平日 10:00~15:00

■手話学習:

第2・第3土曜日 13:00~15:00

手話で語らい交流！ ミニディサービス再開

コロナ禍以来6年ぶりに「ミニディサービス」を南総地域で開催しました。令和8年2月22日(日)君津市生涯学習

交流センターに、41名のろう者が集まり、楽しい1日を過ごしました。

手話で語らい交流を重ねることで、よりどころとなる場所の構築を目的としています。令和8年度は3か所開催を予定しています。

参加者の声

こんなに楽しい日が続くなら、私たち(女3人)の目標は100歳以上生きたいな(笑)

それぞれの思いを持ち寄り、語りあえる場所。
その居場所を守り、育てる気持ちで今後も関わっていききたい。



◎ 内容 ◎

- ・デフリンピック記録映像上映
- ・体験談話
- ・パズルゲーム
- ・紙コップタワーゲーム(左写真)
- ・体操 など

聞こえにくい人の交流会のお知らせ

☆この交流会はさまざまな事情で聞こえにくい人、聞こえなくなった人の集まりです。
文字でコミュニケーションをサポートします。

【お問い合わせ先】

NPO法人千葉県中途失聴者・難聴者協会
ccnk39@kzd.biglobe.ne.jp

4月12日 成東中央公民館 交流会

6月28日 海上公民館 交流会

7月12日 蘇我コミュニティセンター
手話講習会

8月9日 成東中央公民館
交流会

中途失聴
& 難聴者
情報



令和8年度千葉県手話通訳者養成講座のお知らせ

手話奉仕員養成講座
修了者が学ぶ講座です。



お問合せ先：千葉聴覚障害者センター養成係

千葉県手話通訳者養成講座 合同開講式 令和8年5月16日（土）千葉聴覚障害者センター

課程	対象	開催地	回数	曜日	時間	開講日	会場
手話通訳Ⅰ	手話奉仕員養成講座 修了者または 全国手話検定試験 2級以上合格者 ※1	野田市	37	金	10:00～12:00	5月15日	野田市社会福祉会館
		八千代市	37	土	10:00～12:00	5月23日	八千代市障害者福祉センター
		成田市	37	火	10:00～12:00	5月12日	成田市男女共同参画センター
		袖ヶ浦市	37	月	10:00～12:00	5月11日	袖ヶ浦市内
手話通訳Ⅱ	手話通訳者養成講座 「手話通訳Ⅰ」修了者	印西市	35	木	13:30～15:30	5月14日	印西市立中央公民館
		浦安市	35	水	9:30～11:30	5月20日	浦安市東野パティオ
		佐倉市	35	月	18:30～20:30	5月11日	佐倉市社会福祉センター他
		長生村	35	金	13:30～15:30	5月15日	長生村文化会館
手話通訳Ⅲ ※2	手話通訳者養成講座 「手話通訳Ⅱ」修了者	第1グループ	16	水	19:00～21:00	5月20日	千葉聴覚障害者センター
		第2グループ	16	木	10:00～12:00	5月21日	千葉聴覚障害者センター
		第3グループ	16	日	10:00～12:00	5月24日	千葉聴覚障害者センター

※1 定員を超えた場合は、基準試験を行う予定 試験日：令和8年4月25日（土） ※2 観察実習学習の日程は不定期
募集期間：令和8年4月1日～10日（金）必着 詳しくは、www.chibadeaf.jp/

令和8年度千葉県要約筆記者養成講座のお知らせ 「手書きコース」「パソコンコース」

「前期」「後期」2年かけて
学ぶ講座です。初心者歓迎！

<p>講座名:令和8年度千葉県要約筆記者養成講座 「前期」</p> <p>期 間:2026年5月11日～2027年3月8日</p> <p>会 場:千葉聴覚障害者センター他</p> <p>日程等:月曜 夜間、27回</p> <p>コース:手書き・パソコンの2種 ※共通科目あり</p> <p>募集期間:4月1日～13日</p> <p>当センターWEB サイト参照</p> <p>備 考:上記講座履修者は、次年度「後期」を受講 修了(一定の修了要件あり)後、試験をし、 合格者が千葉県登録要約筆記者となります</p>	<p>講座名:令和8年度千葉県要約筆記者養成講座 「後期」</p> <p>期 間:2026年4月12日～2027年2月7日</p> <p>会 場:千葉聴覚障害者センター他</p> <p>日程等:日曜、他 日中、27回</p> <p>コース:手書き・パソコンの2種 ※共通科目あり</p> <p>募集期間:4月。当センターウェブサイト参照</p> <p>備 考:令和7年度千葉県・県内各市要約筆記者 養成講座「前期」修了者対象の講座に なります。</p> <p>お問合せ先：千葉聴覚障害者センター養成係</p>
--	--

新しい技術で
聞こえないのバリアを越える！

声が文字に変換されて
表示される透明なディス
プレー。お互いの表情を
見ながら確認できます。
新千葉ロータリークラブ
様より寄贈されました。



イベントでの投影は
鮮明さを求められ
ます。4,600lm プ
ロジェクターを(一
社)生命保険協会千
葉県協会様のご支
援で購入しました。

